

**製品名: Topo III $\alpha$  ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab19127**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	115kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TOP3A
別名	TOP3A; TOP3; DNA topoisomerase 3-alpha; DNA topoisomerase III alpha
遺伝子 ID	7156.0
SwissProt ID	Q13472
免疫原	Topo III $\alpha$ 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 350-430

**背景**

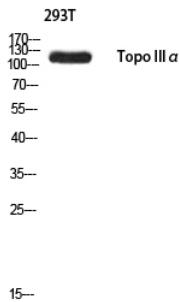
この遺伝子は、転写中の DNA のトポロジカル状態を制御・変化させる酵素である DNA トポイソメラーゼをコードしています。この酵素は、一本鎖 DNA の一時的な切断と再結合を触媒し、鎖が互いに通過できるようにします。これにより、スーパーコイルの数が減

少し、DNA のトポロジーが変化します。この酵素は、体細胞における組換えの制御に機能する BLM と複合体を形成します。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。 [RefSeq 提供、2016 年 3 月], 触媒活性: ATP 非依存的に一本鎖 DNA を切断し、その後通過と再結合を行う。 , 機能: 高度に負のスーパーコイル構造を持つ DNA におけるスーパーコイルの数を減少させる。 RMI 複合体の必須成分。 RMI 複合体は、細胞内での DNA 交差形成を抑制するための相同組換え中間体処理において重要な役割を果たす。 , 類似性: 原核生物の I/III 型トポイソメラーゼファミリーに属する。 , サブユニット: BLM および RMI1 と直接相互作用する。 RMI 複合体の成分であり、少なくとも TOP3A、RMI1、および RMI2 を含む。 RMI 複合体は BLM と相互作用する。 , 組織特異性: 精巣、心臓、骨格筋、膵臓で高い発現が認められる。 ,

## 研究分野

相同組換え;

## 画像データ



Topo III $\alpha$  抗体を用いた 293T のウェスタンブロット解析。抗体は 1:500 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。